

経営学科

福山平成大学
経営学部

NEWS LETTER

「地域マネジメント」～鞆の浦フィールドワーク～

地域の課題を学ぶ実践的授業

専門科目「地域マネジメント」は、地域活性化が叫ばれるようになった社会的背景について理解するとともに、それを実現するための基礎的な概念・理論を学び、地域活性化に貢献できる人材を育成することを目標とした授業です。まずは大学で講義とグループワーク、外部講師の方のご講演等を通して必要な知識を修得。その後、福山市内や神石高原町のフィールドワークを実施、学んだ知識を実践的に活用する方法について学んでいきます。

鞆の浦フィールドワーク

今年も7月末に、経営学科2年生33名、教員2名が参加してフィールドワークを実施。新型コロナウイルスへの対応から行き先は鞆の浦のみとなりましたが、福山市役所の職員から観光課の取組について講義を受けたり、「鞆の浦しお待ちガイド」さんの案内で町を歩きながら歴史や伝統について学んだりと、充実したプログラムに。参加者からは「知識として知っていた鞆の浦と実際に見聞きした鞆の浦では魅力が全く違った」「鞆の浦の人達はみんな距離感が近くあたたかい場所だと感じた」という感想が聞かれる等、地元、福山にある地域資源の価値を再発見する良い機会となつたようです。



「鞆の浦しお待ちガイド」さん先導のもと鞆の浦内を散策。参加者には福山出身者も多く、鞆の浦は馴染みの場所のはずですが、今回、新たな発見をした学生も多かったようです。



鞆の浦の絶景

フィールドワークの前には、福山市役所観光課の職員の方々から、鞆の浦に関する観光課の取り組みについて説明を受けました。地域の観光において行政が担っている役割を学ぶとともに、現状、鞆の浦が抱えている問題についても理解を深めることができました。